

二軸剪断式破碎機／KR-26120-8E×1型

(株)ホーライ

<http://www.horai.co.jp>

新開発の「KR-26120-8E×1」型破碎機は、従来機に比べ、より大きな物、より強固な物の破碎を可能とし、処理能力を高めたKRシリーズの最新機種である。回転刃径を大きくする事や回転刃を改善する事により喰込み性を向上させ、破碎力や処理能力を高めるために、モータ容量もアップしている。KR-26シリーズの主な特徴は以下の通りである。

- ・ 2本の回転軸を有し、外周に6個×12ブロック＝計72個の回転刃を取り付けている。
- ・ 交互に刃が組合わされ、刃先と対向軸との間で被処理物は剪断される。
- ・ 破碎物は長尺状ではなく、正方形状の約100×110 mm程度に切断。

- ・ 減容率が大幅に向上し、下段粉碎機との連結も容易。
- ・ 狭い場所にも設置可能な省スペース性を有し、装置の移動、搬送性が良好。
- ・ 従来の大型粉碎機の約1／5のモータ容量で、消費電力の低減に貢献。
- ・ 機械に付加する安全装置や安全設計の充実。
- ・ 従来の2軸式破碎機の半分以下の価格。(当社比)。
- ・ 破碎時の大きな衝撃音や被処理材料が踊ることによる打撃音を低減。概ね85-88dB(A)程度の低騒音。
- ・ 回転刃はボルト止め式で、取替えが容易。

